

府民の手による環境調査・疫学調査の取り組みを大きく成功させましょう!

ソラダス2025 事務局ニュース

2025年2月4日

NO.1

発行：ソラダス事務局

責任者：澤田 史郎

全行政区で地域実行委員会づくりが進む まだの所は、早急にご検討をお願いします。

ソラダス2025本部実行委員会では、2月27日の「地域・団体代表者会議」に向けて、全行政区の地域実行委員会(66カ所)と自主測定団体(26団体)との連絡を取り、状況確認を行っています。2月3日現在、ほぼ全地域の実行委員会の代表者の方との連絡をとることができました。2月27日にはソラダス2025の実施に向けて、最終の意思統一を行う予定です。各行政区では、それぞれの地域でのソラダス実行委員会を確立していただくとともに、幹線道路沿いや道路交差点、組合員さんの居住地などを対象にする自主測定団体においても担当者を決め、ソラダス2025の実施について相談を始めていただくようお願いします。

北河内ブロックは幅広く取組む

1月21日には北河内門主会館で、北河内ブロックの推進委員会が開催されました。参加は北河内7市地域労連の代表、地区協役員、ソラダス本部事務局員など11名でした。

提起された内容は、「前回までのソラダスでは各市の職員組合などが中心になって運動が進められていたが、今回は北河内の7市全部でソラダスの測定を行うための推進委員会をつくって実施していこう」というもので、各地域ごとに地域実行委員会で「住む環境をよくする」という一致点での共同を新婦人や医療生協など団体や青年や市民の団体に広く呼びかけていくための具体的な提案もされました。

東野委員長は「自分たちの地域の汚染を自分たちの手で測定し、健康な暮らしを守っていこうという運動は誰にでも幅広く呼びかけられるものだ。これをもとに地域の共闘をすすめていきたい」と述べました。

北区や高槻島本、岸和田などでも

この他にも、大阪市の北区や高槻市島本町、岸和田市など多くの地域で、前回より運動の担い手をひろげようという動きが報告されています。

全国的にも珍しいこの大規模な環境測定運動、そして、大気汚染と喘息などの呼吸器疾患の関係を調べる一大疫学調査の取り組みを大きく成功させていきたいと考えています。

「健康アンケート」の用紙は、2月20日ごろ各地域・団体に100枚ずつ送付する予定です。

《今後の予定》

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| ● 2月12日 15:15～ | ソラダス2025実行委員会本部事務局会議 |
| ● 2月27日 18:30～ | 地域・団体代表者会議(大阪民医連・Zoom) |
| ● 3月1日～5月末日 | 「健康アンケート」収集月間 |
| ● 4月17日 10:00～16:00 | 一斉カプセルづくり(大阪民医連) |
| ● // 18:00～ | 本部・地域実行委・自主測定合同会議 |
| ● 5月15日 18:00～16日 18:00 | 全府カプセル一斉測定 |
| ● 6月20日 10:00～17:00 | 一斉NO ₂ 検出作業(大阪民医連) |